

地域包括ケアにおける 多職種協働の意義

富士宮市福祉総合相談課

社会福祉士 土屋 幸己

日本社会福祉士会 会員No4216

「地域包括ケア」とは

- 高齢者が住み慣れた地域でできる限り継続して生活をおくれるように支えるためには、個々の高齢者の状況やその変化に応じて、適切なサービス、多様な支援を提供することが必要



- そのためには、自助努力を基本にしながら介護保険を中心としつつも、**保健・福祉・医療の専門職相互の連携**、さらには**ボランティア等の住民活動**など**インフォーマルな活動**を含めた、**地域の様々な資源を統合**、**ネットワーク化**し、**高齢者を継続的かつ包括的にケア**する必要がある。

→すなわちこれが「**地域包括ケア**」

地域包括支援センターが
中核機関となる

出典：「地域包括支援センターの手引き」,厚生労働省

「地域包括ケア」とは

なぜ「包括ケア」の前に「地域」という言葉がついているのか？

- ・地域包括ケアの目的は「在宅生活」ではなく「地域生活」
- ・介護保険サービス等を利用して「在宅生活」ができること
＝「地域生活」ではない。
- ・「地域生活」とは、要介護状態になる以前の地域との「かかわりや信頼関係」を継続できるような生活の状態。
- ・「地域包括ケア」が目指すものは、「治療とケア」だけではなく、本人の「かかわりや信頼関係」を維持・発展するための「相互間で連携、提携、協力」が必要。

「地域包括ケア」のイメージ

- * 支援を必要としている人に対して、必要な支援を包括的・継続的に提供し地域生活を支えるネットワーク。（個別支援ネットワーク）

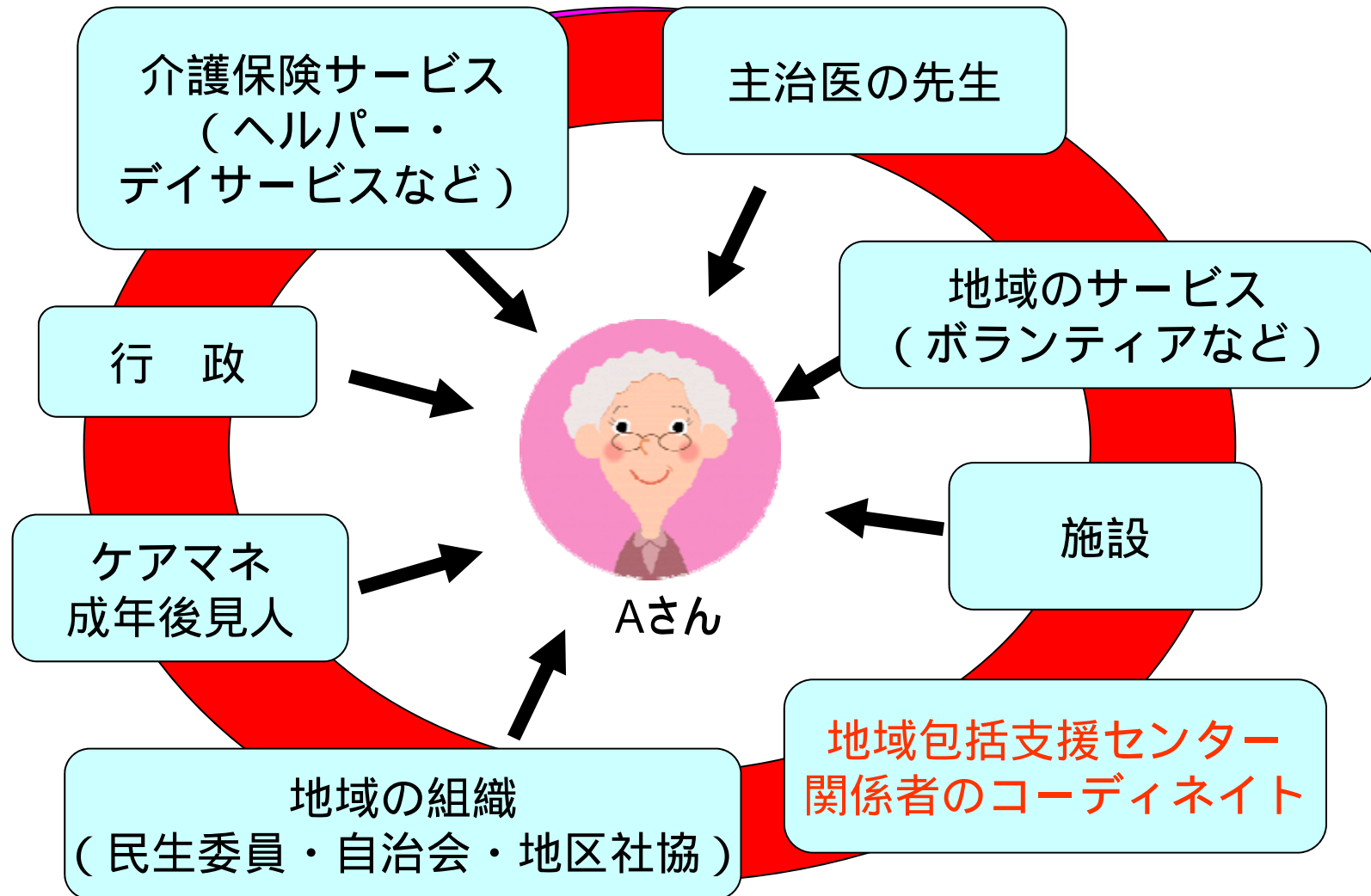
包括的・継続的ケアマネジメント体制の整備

包括的： 介護保険サービスのみならず、地域の保健・医療・福祉サービスや地域での支え合いなどの多様な資源を有機的に結び付けること。

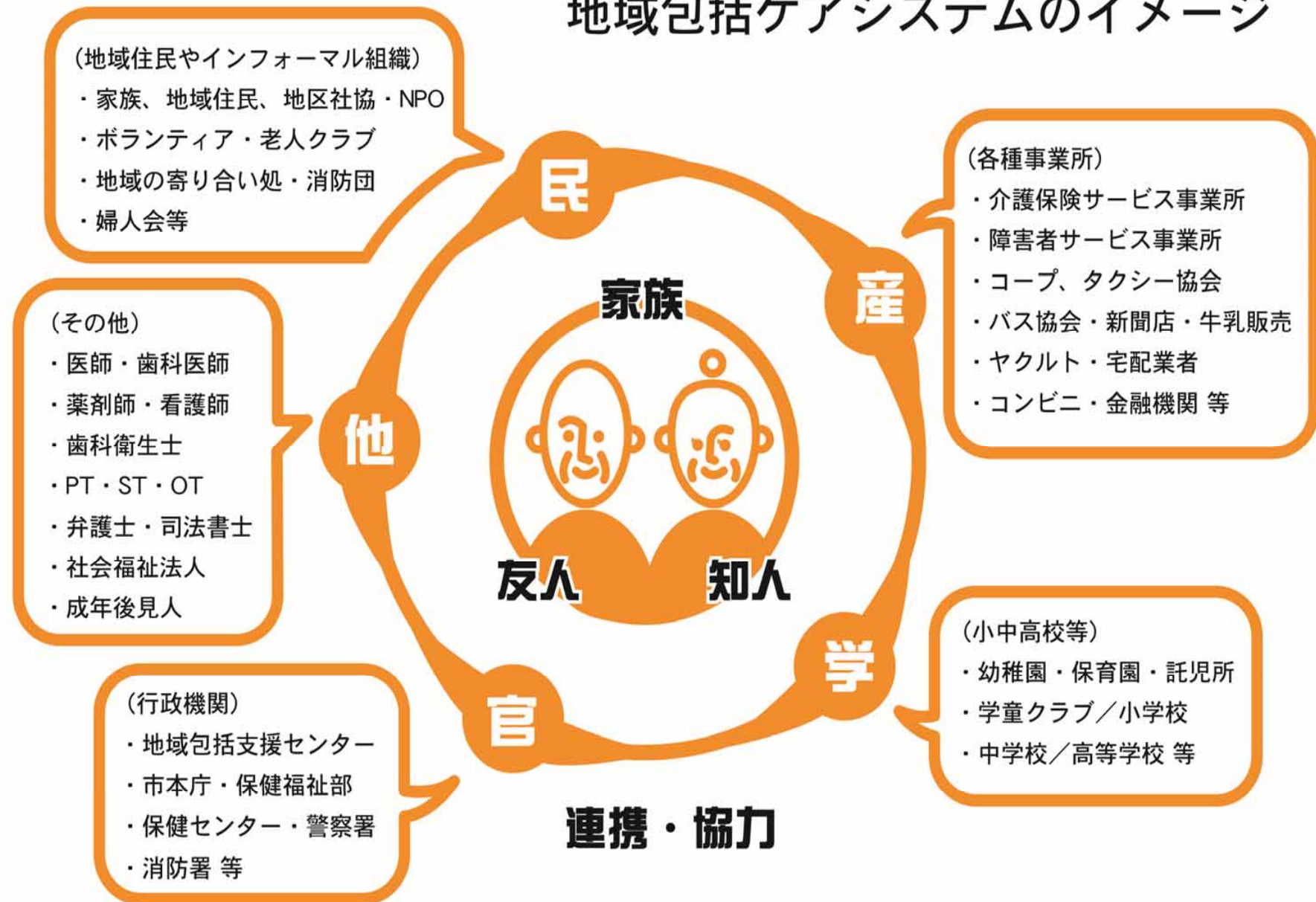
継続的： 高齢者等の心身の状態の変化に応じて、生活の質が低下しないように適切なサービスを継続的に提供すること。
特に医療と介護が分断されずに継続的に支援されること。

支援が必要な人を支えるための、
関係者によるネットワーク！

地域包括ケアのイメージ



支援が必要な人に関わる人・専門職・機関のネットワーク 地域包括ケアシステムのイメージ



認知症発見 歯科医が一役

高齢者の認知症や虐待の早期発見に向け、県歯科医師会と県社会福祉士会が連携する新たな取り組みが始まった。長期にわたって1人を診ることが多い歯科医師は、患者の変化に気が付きやすい潜在的な「発見機能」があるという。そこに着目し、歯科医院のスタッフが専用の「連携チェックシート」に記入し、近くの地域包括支援センターの社会福祉士らに相談する。



チェックシートの今後の課題などについて話し合う県中部の合同勉強会メンバー＝5月下旬、静岡市清水区

県社会福祉士会と患者の変化 敏感に チェックシート作成

チェックシートは、「予約日なのに来院しない」「適切な口腔（こうくう）ケアができていない」「表情が乏しく、険しくなった」など16項目。裏面には項目ごとに予測されるリスクが表記されている。取り組みは、201

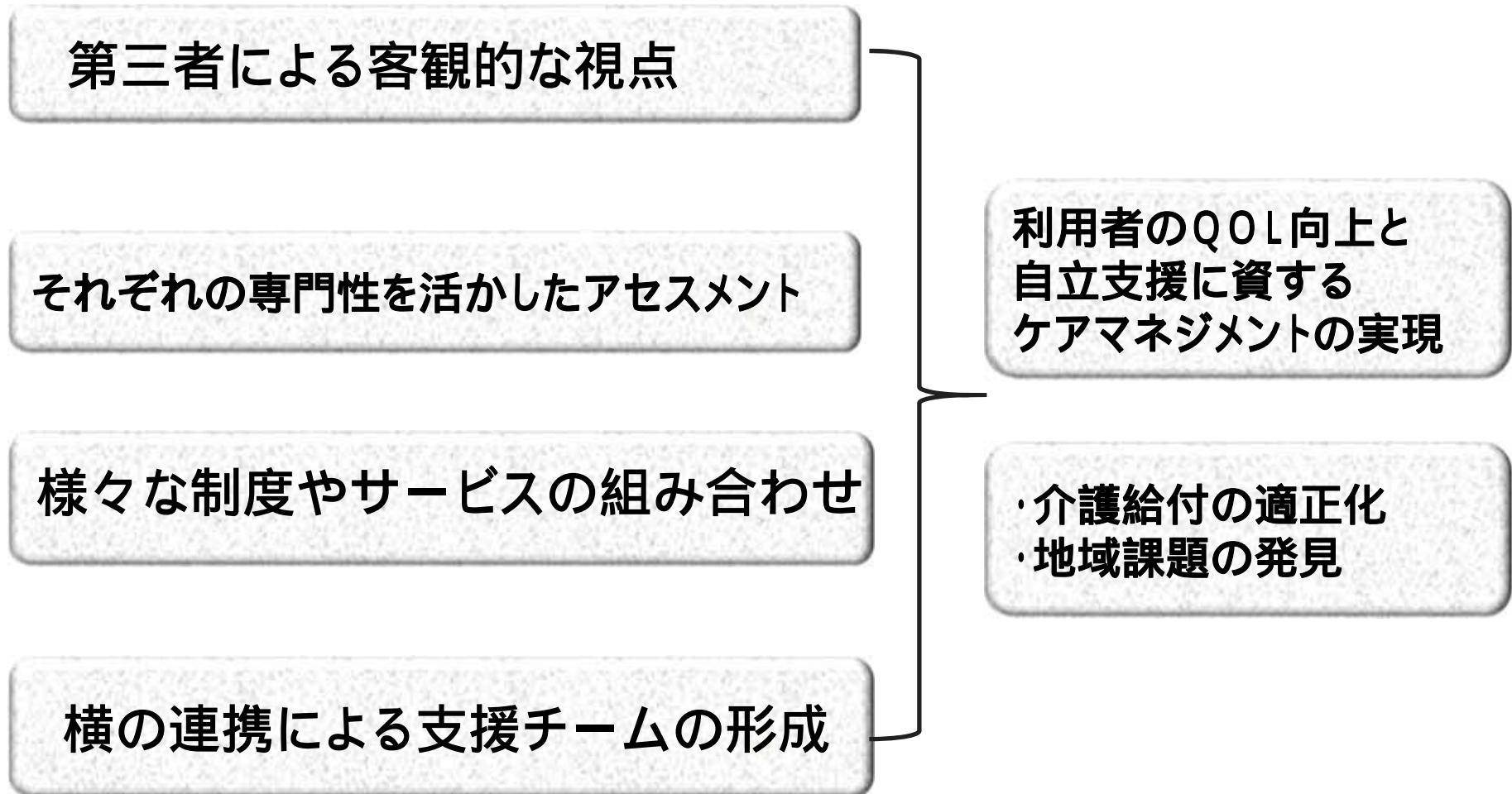
県歯科医師会と県社会福祉士会が共同で作成した連携チェックシート

地域包括支援センターは、要介護者の実態把握やケアプランの策定のほか、総合的・継続的な支援に向けた関係機関の調整を担う。中学校区単位で設置され、県長寿政策課によると、県内には今年4月現在、137カ所ある。

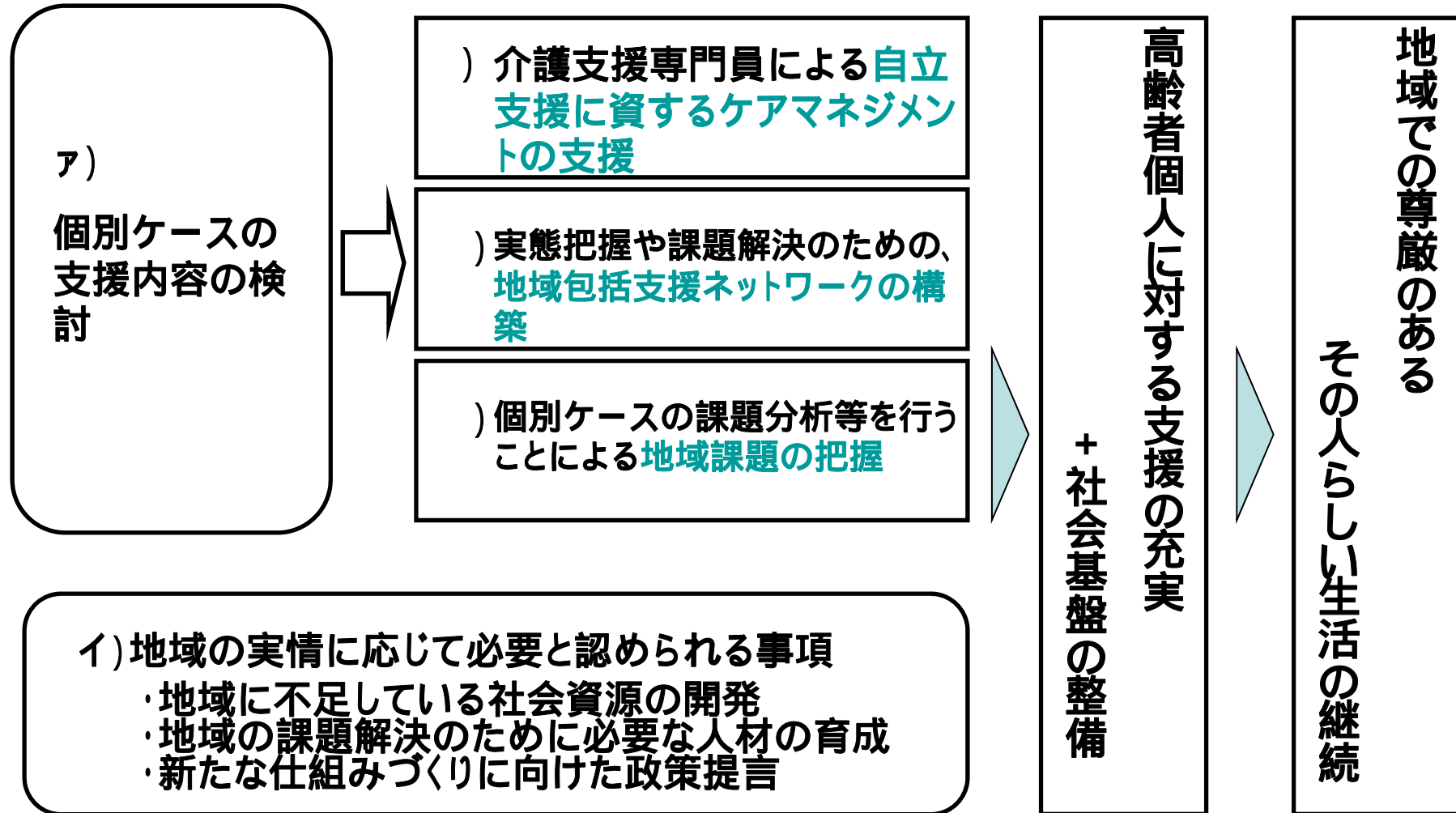
0年に静岡市清水区で開かれた地域包括ケアシステムの充実を目指す「医療・介護・福祉の連携会議」がきっかけ。同会はこれまでシンポジウムや研修などを重ね、地域の医療福祉の向上に向けた連携の在り方を模索してきた。歯科医に福祉の視点を持って診察してもらおうと、県中部の合同勉強会のメンバーがチェックシートを考案した。

県歯科医師会地域保健部の井川幸理理事は「チェックシートによって歯科医が地域包括ケアシステムの構成員としての自覚を持ち、問題意識を持って患者を診察するようになる」と効果を話す。チェックシート作成に当たった県社会福祉士会地域包括ケア推進委員会の安藤千晶理事は「福祉職だけでは見落としてしまう高齢者の問題を、歯科医と協力することですくい上げることができる」と期待を寄せる。

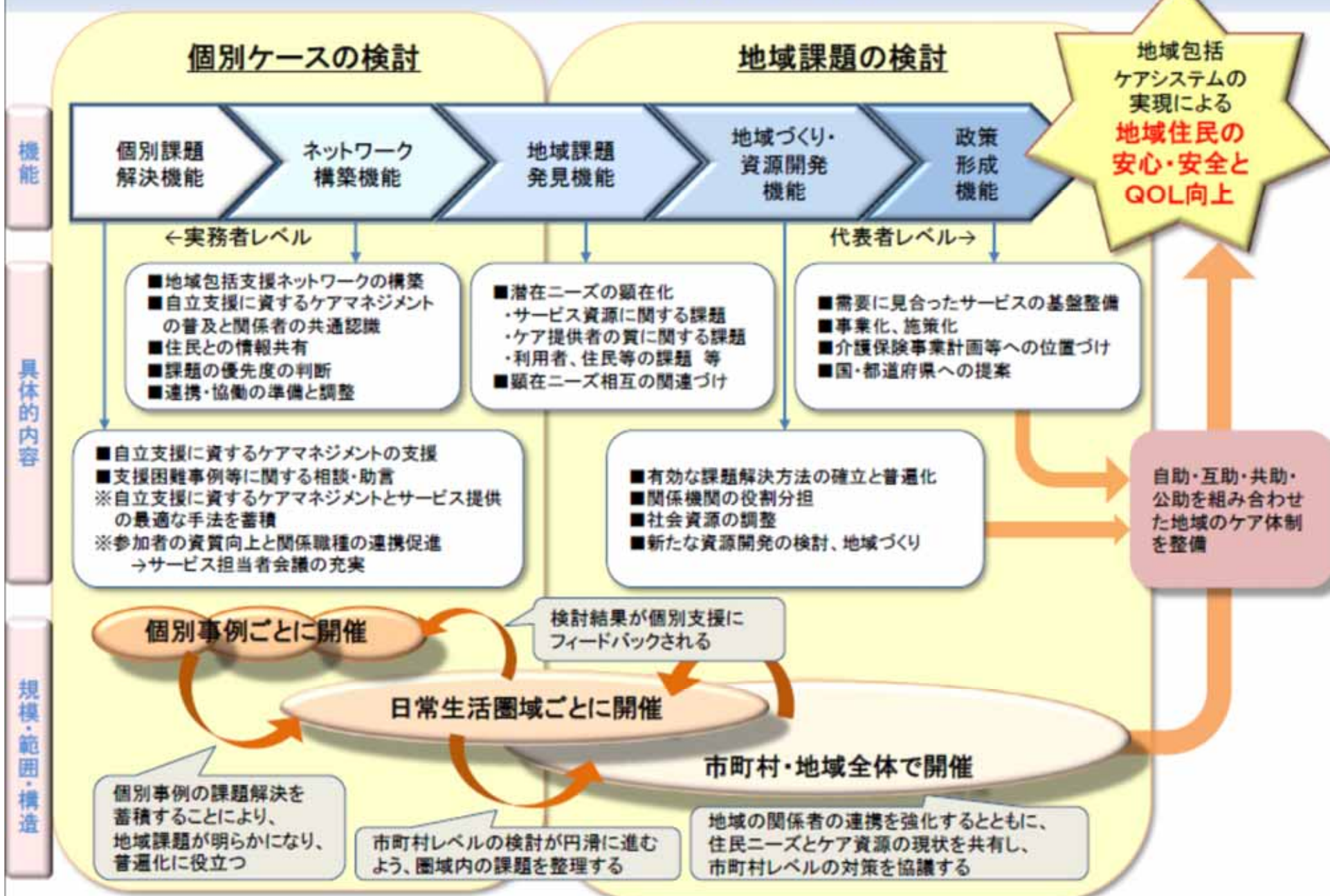
多職種協働による地域ケア会議の意義



「地域ケア会議」の目的



「地域ケア会議」の5つの機能



※地域ケア会議の参加者や規模は、検討内容によって異なる。

「地域包括ケア」のイメージ

人生を閉じるまで
一生を通じた

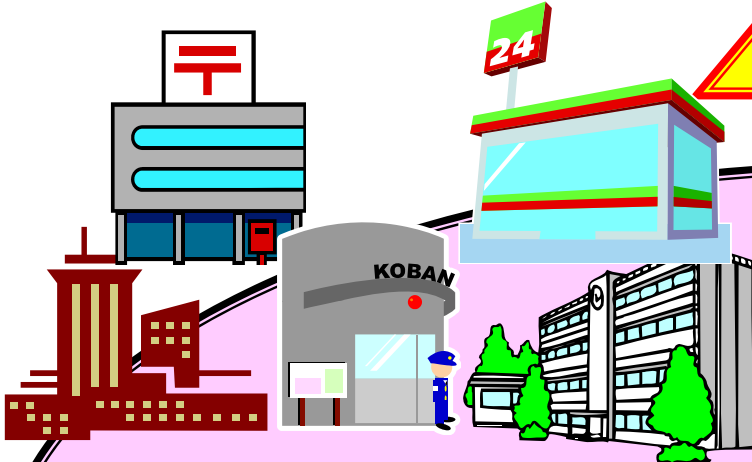
地域での
包括的・継続的
な支援



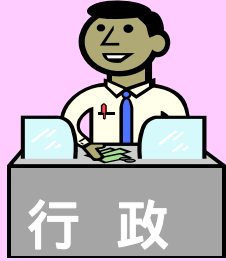
お年寄り、障がいある
方も、大切な支援者

空間的広がり

地域



地域の色々な社会資源
(企業、病院、学校など)



行政



支援の必要な人



地域の色々なプロフェッショナル
(医師・歯科医師・薬剤師・保健福祉職
・法律関係者・ソーシャルワーカー等)



地域の色々な人たち
(女性・若者グループ、
団塊の世代など)



生まれてから